



第38回古牧地区防火・防犯・交通安全ポスター審査会 各地区から力作554点の応募

8月24日(土)に古牧公民館で「第38回古牧地区防火・防犯・交通安全ポスター審査会」が行われました。来賓、地区の役員をはじめ約100名のみなさんが審査をしました。

ポスターは、小・中学生が夏休み中に一生懸命に描いた作品です。古牧全地区から554点の応募があり、審査の結果18点が入選しました。

どのポスターも素晴らしい作品で、小・中学生の防火、防犯、交通安全に対する意識の高さを感じられました。

こうした取り組みを通じて、古牧地区のみなさまの事故、事件の発生防止につながる熱



い思いを感じ、安全で安心して住みよい古牧地区になることを願うばかりです。

表彰式は9月8日(日)です。次号で入選者を紹介します。(防犯部)

健診・検診は定期的に ～保健補導員研修会～

7月31日(水)に古牧公民館で保健補導員主催の研修会が開催され、49人が参加しました。講師には南長池診療所の成田淳所長をお招きし、がん、心血管、脳血管、肺炎、誤嚥性肺炎などについて「最新・日本人の死亡原因のランキング紹介」と題して講演をいただきました。

2018年の死亡原因上位10位は、1：がん



2：心血管 3：脳血管 4：老衰 5：肺炎
6：不慮の事故 7：誤嚥性肺炎 8：腎不全
9：自殺 10：血管性等の認知症とのお話でした。

がんは近年、不動の1位です。10人に3人ががんで亡くなることや、がんになっても3分の2の人は治ること、現代は2人に1人ががんにかかること、そして早期発見・早期治療により治る病気であること。

肺炎は、肺炎球菌に肺が侵され肺炎になるケースと、加齢により食べ物やつばなど飲み込みにくくなる、嚥下機能低下による肺炎(誤嚥性肺炎と言う)があることを学びました。

その他、健診(健康状態を調べること)と、検診(特定の病気を早期に発見すること)の違い、自覚症状がなくても定期的に健診、検診を受ける大切さなどを知ることができました。

(福祉健康部)

熱戦・名勝負～公民館対抗球技大会～

8月25日(日)に「第36回古牧地区公民館対抗球技大会」が開かれました。

野球は犀川第2運動場A・B・C・Eグラウンドで11チームが参加。今大会より試合ボールが新規格の公認Mボールになり、試合時間は1時間(15分短縮)に変更されました。優勝はJR宿舎チーム、準優勝は南高田チーム、3位は川端チームと中村チームでした。

排球(バレーボール)は古牧小学校西体育で11チームが参加しました。優勝は上高田チーム、準優勝は西和田チーム、3位は南高田チームと南長池チームでした。



卓球は市営古牧社会体育館で44選手が参

加。今大会より公民館のチーム対抗戦が廃止となり、種目は男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルスに変更されました。男子ダブルスの優勝は北条ペア、準優勝は上高田Aペア。女子ダブルスの優勝は南高田ペア、準優勝は上高田Aペア。混合ダブルスは北条ペア、準優勝は南高田ペアでした。



(公民館部)

第9回古牧地区世代交流マレットゴルフ大会

7月28日(日)、大会当日は台風が心配されましたが天気も回復し、マレットゴルフ日和の中で大会が開催されました。

100名を超えるみなさんが参加し、元気に18ホールをプレー。ホールインワンは9人で、達成者の多くが子どもたちで笑顔一杯の大会となりました。

大会終了後、主催責任者である宮澤明彦福祉部会長からは、大会開催にご尽力いただいた役員各位に感謝の意を述べられ、参加され

たみなさんには、また来年お会いしましょうとのあいさつがあり、大会は無事閉会しました。

《成績》

●小中学生男子の部

優勝	小林 優誠	(平林)小6
準優勝	関川玄太郎	(上高田)小4
三位	丸山 倅晴	(西和田)小6

●小中学生女子の部

優勝	小林 七夏	(北条)小6
準優勝	丸山 胡春	(西和田)中3
三位	横田 風香	(北条)小6

●一般・保護者の部

優勝	内田 秀雄	(東和田)
準優勝	丸山 千晶	(西和田)
三位	福井 真治	(東和田)
四位	高橋 光夫	(南長池)
五位	平沢すえ子	(上高田)
六位	井原 孝	(西和田)

(福祉健康部)



男女共同参画セミナー開催 互いに尊重しあい自分らしく生きる

7月26日に「古牧地区男女共同参画セミナー」が古牧公民館で開かれ、地域の役員など約50名が男女共同参画について学びました。

長野市在住の中嶋実香弁護士を講師に「男女共同参画って何だろう？～みとめあい、ささえあう男女の関係～」と題して講演がありました。

中嶋弁護士は、ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメント(セクハラ)などの問題をわかりやすく説明しました。DVの根本的な原因が「女性が社会に進出することが不利であることが、家庭内で経済的な依存を余儀なくされ、経済的に優位に立つ夫がその地位を振りかざし服従をさせるために暴力をふるう」という構図にあると指摘。また、セクハラでは「不快に感じるか否かは個

人や男女の間に差があり、ハラスメントであるか否かは相手の判断が重要」ということを学び



ました。私たちが無意識に過ごしている日常にも、これらにつながるような悪しき習慣があるのでは？と考えることが大切と感じました。

最後に「それぞれが男だから、女だからとこだわりすぎることなく、お互いの人格を尊重しあい自分らしく生きる事が男女共同参画、人権の尊重につながる」と結び講演は終了しました。(人権・男女参画部)

歴史探索

ぐるりわがまち

西尾張部

西尾張部の神社について

古牧郷土史研究会 西尾張部 石坂 寛

西尾張部には、神社が下記のとおり、もと三社があり、明治41年に三社が合併して社号を八幡神社と改称の許可を受け、昭和27年神社庁に帰属した旨『古牧誌』にあります。

八幡神社には多くの祭神が祀られていますが、その中に「大雀命」があり、それについて『古事記』では仁徳天皇とあり、『日本書紀』では仁徳天皇「大鷦鷯天皇(おおさざきすめらみこと)」と記されており、西尾張部の祭神として崇拜されております。

なお、世界最大級の墳墓と呼ばれる仁徳天皇陵含む49基が世界遺産に「ユネスコ」において、決定しました。(令和元年7月6日)

元の三社

1. 八幡神社 祭神(誉田別尊 息長足姫命 大雀命)かつて字村裏に鎮座。永禄年間兵火で焼失、再建。
2. 若宮八幡 祭神(誉田別尊 大雀命)かつて、字若宮に鎮座。



て、字若宮に鎮座。

3. 春日社 祭神(天児屋根命 経津主命 建甕槌命 若姫命)かつて、字村東に鎮座。旧城主の鎮守との伝承あり。

祭神について

誉田別尊(ほむだわけのみこと)…第15代応神天皇。
息長足姫命(おきなながたらしひめのみこと)…神功皇后。仲哀天皇の皇后。応神天皇の母。
大雀命(おおさざきのみこと)…第16代仁徳天皇。応神天皇の皇子。さざきは「鷦鷯」みそさざいの

次頁につづく

前頁のつづき

古名。

天児屋根命(あめのこやねのみこと)…天照大神が天の岩戸隠れをした時、岩戸の前で祝詞を奏した神。

経津主命(ふつぬしのみこと)…建甕槌命と共に「国

譲り」に貢献した神。

建甕槌命(たけみかすちのみこと)…経津主命と共に国譲りに貢献した神。建御雷之男神(たけみかすちのおのかみ)とも書く。

若姫命(わかひめのみこと)…姫命は女神で、彦神(男神)の配偶神。

9月から10月までの主な行事のお知らせ

(多くの皆様の参加をお待ちしています)

事業名	実施日	場 所	実 施 内 容	主 催
学社連携住民集会	9月19日	緑ヶ丘小学校	心が生きるアドバイザーの講演	人権男女参画部
全戦没者追悼法要	9月27日	西光寺		実行委員会(総務部)
にとはちさま	9月29日	緑ヶ丘小学校		にとはちさま保存会
希望の旅	10月2日	湯っ蔵んど	身障者等のであい、ふれあいの集いです	ボランティアセンター 244-8159
社会を明るくする運動	10月6日	古牧公民館	小・中学生の作文発表と二胡のコンサート	実行委員会 (総務部)
ほんわか健康塾こまき	10月～ (3か月)	古牧公民館	介護予防の取組みです。65才以上で足腰に不安がある方が対象です	ボランティアセンター 244-8159
秋のごみゼロ運動	10月～	各区内		環境美化部
ふるさとふれあい教室	10月20日	南部小学校	ウォークラリーほか	青少年育成部

娑婆鉛筆

我が家の夏といえば…

この文章が載る頃には涼しくなっていると思いますが、今年の夏も暑かったですね。夏といえば我が家ではヤングアメリカンズ(YA)です。

YAとは、アメリカの非営利団体で18～25歳の若者が世界各地をまわり、3日間のワークショップを通して歌やダンスなどを練習し、最終日に1時間のショーを創り上げるという教育プログラムです。長野にも2016年から来ており今年で4回目でした。

このYAには娘が毎年参加し、私もサポーターとして参加したり、ホストファミリーをしたりとこの

時期の我が家はYA一色になります。

今年も3日間長野市芸術館に通い、子どもたちの成長を見てきました。初めは恥ずかしがったり、おどおどしていた子どもたちが、徐々に大きな声で歌ったり、身体を大きく動かしてダンスをしていました。最終日のショーではみんな目を輝かせて堂々としており本当に感動の嵐でした。

来年も長野に来るので、夏に向け今から体力をたくわえておかねば…

(新井 みゆき)



古牧地区の世帯数と人口

令和元年8月1日現在

11,447世帯

26,623人

(男 13,123人 女 13,500人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話 259-8359・FAX 219-1057)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 長田 元行
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 SR